

MIHARA オクトパーク さとやま体験プロジェクト!をふりかえって

オクトパークは、三原の代表的な食の魅力であり中山間地域である大和では昔からごちそうとして愛されていたタコの魅力を発信して「市民の皆さんにもっと三原のことを好きになってもらいたい」という思いから実施させていただきました。

タコ料理を提供する飲食ブースやタコ体操、タコのつかみ取り体験をはじめ、如水館中学高等学校による書道パフォーマンスや地元大和中学校による演奏会などを用意させていただきましたが、市民の皆さんにはタコを見る・触る・食べる・踊ることを通じてタコの魅力を存分に楽しんでいただけたものと思っています。三原を好きな人が増えることがまちの活性化につながります。これからも三原青年会議所の事業にご参加いただいてともに三原を盛り上げてゆきましょう。



愛と誇りの持てるまち創造委員会
委員長 山根 務



創立55周年記念大会実行委員会
記念事業部会長 奥田 誠

青年会議所の広島ブロック協議会は広島県が推進する「さとやま未来博2017」とコラボレーションを図り、中山間地域の魅力を感じていただく「さとやま体験プロジェクト」を実施しました。日本各地で人口減少が進んでいる中、中山間地域においてはその影響が顕著であります。近年では地域の方々によるまちおこしが積極的に行なわれていて、全国的にも注目を集めています。本事業では、夏冬を通じて交流ができる雪合戦のように水風船を投げ合う水風戦や、大自然を堪能できるカヌー体験、地域おこしの活動拠点を目指している廃校リノベーション対象校である旧三原市立和木小学校の工事現場見学会などを行ない、自然を満喫していただき、中山間地域の魅力に

三原青年会議所創立55周年を記念し、「みんなで考えるまちづくり」と題し柏村武昭氏と吉本住みます芸人のフロントラインさんをお招きして三原まちづくり会議「マチトーク」を開催しました。トークショーの中で「三原にどんな魅力があろうがなかろうが、結局は三原に住んでいる人が三原というまちをつくる」との言葉がすごく印象深く、まさに三原青年会議所活動の意義を代弁していただけたのではないかと思います。三原には何もないと思うのではなく、「自分たちでもできることがある」と気づくことが大事なのではないでしょうか。三原青年会議所は55周年を迎ましたが、更なるまちづくり活動を邁進してゆきます。



触れていただけたと思います。我々が中山間地域の魅力を感じることこそが、活性化につながるものと実感しています。この事業を契機に今後も広島ブロック協議会の事業にご注目していただければと思います。

in taiwa MIHARA オクトパーク さとやま体験プロジェクト!をふりかえって

10/14 【参加無料】講演会「海ってるまちMIHARA～私たちの海は魅力がいっぱい～」

人気テレビ番組「ザ!鉄腕!DASH!!」でおなじみ



【講師】木村 尚さん NPO法人 海辺づくり研究会
【日時】10月14日(土曜日)10:30~12:10
【会場】三原リージョンプラザ 文化ホール
【入場無料】先着順400名(申し込み不要)

【お問い合わせ】☎0848-63-3515(平日10:00~15:00)一般社団法人 三原青年会議所事務局
【主催】一般社団法人 三原青年会議所 【共催】瀬戸内三原 築城450年事業推進協議会(三原市・一般社団法人 三原観光協会)

<講演の内容>

- ・海についてもっと知ろう
- ・三原の海の魅力について
- ・里海を守る海辺づくりについて
- ・海を好きになってほしい
- ・海辺づくりを通じたまちづくりについて

第42回 三原やっさ祭り 盛況のうちに幕

7千人が乱舞 三原青年会議所会員が今年もサポート

三原やっさ祭りは今年で第42回を迎えました。三原青年会議所では第1回より三原やっさ祭りの実行委員長を選出しており、今年は事務局長、踊り委員長、安全対策委員長など主要なメンバーが三原やっさ祭りに携わっています。

そこで第42回三原やっさ祭り実行委員会実行委員長の森川朋和君によるお礼の挨拶と、ボランティア統括としてボランティアスタッフと関わった北田佳嗣君の感想をお伝えします。

第42回三原やっさ祭り実行委員会 実行委員長 森川 朋和よりお礼のごあいさつ

初めに、第42回三原やっさ祭りの開催に際し、多くの方のご協力並びにご賛同いただきしたこと、心より厚く御礼申し上げます。

さて今回の三原やっさ祭りですが、瀬戸内三原築城450年の中心的な位置づけとして多くの方に期待をしていただき、三原市におけるやっさ祭りの大切さ、そしてまちの多くの皆さまから愛されているのだと本当に感じさせていただきました。季節は既に夏から秋へと移り



ましたが三原の夏はやっさ祭り、広島の夏はやっさ祭りそして夏はやっさ祭りなのだと発信できるようこれから先も取り組んで参ります。

結びに、この三原やっさ祭りの益々の発展と皆さまのご健勝とご多幸を祈念いたしまして第42回三原やっさ祭り実行委員会実行委員長としてのお礼の挨拶とさせていただきます。

縁の下の力持ち【やっさサポーター】が祭りを支える!



ボランティア統括(やっさサポーター) 北田 佳嗣より「やっさサポ」の感想



今年は92名もの中高生が参加し、運営側としてやっさ祭りを支えていただきました。慣れない裏方仕事でも一生懸命に取り組み、自分たちの力で祭りを盛り上げていた参加者の姿に感銘を受けました。参加者の皆さんには、祭りで得た経験を活かして、これからも若い力で三原のまちを盛り上げていただきたいです。

やっさサポーターとは?

高校生を中心とした三原やっさ祭りを支えていただくボランティアスタッフ。祭りを通じての郷土愛育成や道徳心の醸成及び市民総参加の祭りの実現を目的として4年前より取り組んでいます。



昨年も参加したが、最終日のブース販売が一番充実した。今度は違ったイベントをやりたい／お客様への声掛けが楽しかった／やっさ踊りだけかと思ったが、裏方のサポートがあるからこそ皆が楽しめることがわかりました。機



会があつたらまた参加したい／ブース販売に携わって楽しかったし、接客の勉強になった／ステージで裏方をして祭りを支える立場になるのもいいなと思った／販売を通してお客様が喜ぶ姿を見ることができて嬉しかった

第3回 みはら創業マルシェ

創業希望者が駅前でチャレンジショップ

2017年11月3日(文化の日)4日(土)5日(日)11日(土)12日(日)

三原駅前の空き店舗を活用し、創業希望者によるチャレンジショップ「みはら創業マルシェ」が開催されます。

実際に創業希望者の商品を購入できたり、体験教室を受けられます。お気軽に立ち寄りください。

【開催日】

11月3日(火)4日(水)5日(木)11日(土)12日(日)
各日10時から16時

【場所】

ペアシティ三原西館1Fの空き店舗

【定員(出店者)】

15名程度

【主催・問い合わせ先】

(株)まちづくり三原 みはら創業応援隊

☎0848-63-5538

